

担当課	教育委員会 生涯学習課
担当者	主事 高原 勸秀
電話	0957-37-3113
FAX	0957-37-3112

## 「第15回雲仙市美術展覧会」の開催について

雲仙市内で芸術活動をされている方々が出展する市内最大の美術の祭典「第15回雲仙市美術展覧会」が、2月11日（祝・木）～14日（日）まで、愛の夢未来センターにおいて開催されます。

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・デザインの7部門合計172点の作品が展示されます。出展規定は「県展」に準じており、レベルの高い芸術作品を味わっていただけるものと思います。

是非、貴機関にて広報・取材のご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、例年実施しておりました会期初日のオープニングセレモニー及び実行委員による来場者向け作品解説につきましては、新型コロナウイルス感染症対策のため、実施しないこととしております。

【会 期】 令和3年2月11日（祝・木）～14日（日）  
午前10時00分～午後6時00分  
入場無料

【会 場】 愛の夢未来センター 2階 大ホール  
雲仙市愛野町乙526番地1 TEL0957-36-0616

【報道向け作品解説】 令和3年2月11日（祝・木）  
午前10時00分～午前12時00分  
実行委員による取材対応（個別の作品解説）が可能です  
希望される場合は事前にご相談ください  
（一般観覧者向けの全部門の作品解説は行いません）

【備 考】 会場内でのマスク着用や手指消毒、検温にご協力ください  
作品鑑賞、一般観覧者への取材の際は十分な距離の確保をお願いします

【主催】 雲仙市文化連盟 【共催】 雲仙市教育委員会

【主管】 雲仙市美術展覧会実行委員会 【後援】 雲仙市・長崎県美術協会

本展覧会は、本市における美術振興と文化の向上・発展に寄与する目的で開催するもので、おかげさまを持ちまして市民の皆様の理解も深まり、量、質ともに年々充実し、今回で第15回を迎えることができました。

本年度は市民愛好者の洋画72点、デザイン5点、日本画6点、書53点、工芸2点、彫刻1点、写真33点、私たちの予想を超えた172点に及ぶ力作の出品がありました。改めて、今回出展に应邀いただいた出品者の方々に心からの敬意と謝意を表します。

ご承知のごとくコロナ感染の終息もまだまだ予断を許さない状況の中で、雲仙市文化連盟、雲仙市教育委員会と本展覧会の開催の意義と是非について協議を重ねてまいりました。

実行委員会としましては、このような状況だからこそ、これまでとは違った目と心で物や事象や自己をじっくり見つめ表現すること、それらを自らのとらえ方と表現法で披瀝することの意義は大きいのではとの思いで開催に向けて進めてまいりました。

もとより、コロナ感染対策にも例年の開場式や作品解説などを取りやめるなど可能な限りの対策を講じることとしております。

今の状況は“懸命に登ってきたこれまでを、いったん立ち止まって今一度考えや想像をめぐらし、新たな創造へ志向していく”よい機会ではないかと思われま

す。限られる時間や余裕の中にあっても自らの高まりや深まりを目指す。そのことが自らの生きる喜びや生きがいにつながり、非日常性と現実的な日常性の中で生きる人間に余裕とふくらみを持たせ、新たな発想やこれからの在り方へとつながるのではと考えます。展示された作品の中から出品者の熱い思いやメッセージを感じただけならば幸いです。

私たちも本展覧会を本市の力強い文化の発信の一つと信じつつ、これからもさらに発展させていくべきであろうと思いを新たにしているところです。

最後になりましたが、開催にあたりましてご指導、ご支援いただきました雲仙市文化連盟、雲仙市教育委員会、ご後援を賜りました雲仙市、長崎県美術協会、さらにはご協力いただきました関係各位の皆様には厚くお礼を申し上げます。